

守山まるごと活性化 議事要旨

会議名: まるごと活性化Aプロジェクト会議

日時: 平成28年1月31日(日) 10時00分から12時00分まで

場所: 守山会館

出席者: 伴野学区長、井上代表、和田副代表、竹村、小嶋、本城、梅景、志水、杉本

出席者(行政): 市民協働課 高田係長、生涯学習課 岡田係長、地域振興課 坪内課長

守山会館 田中館長、平井主事

議題

(1)役員について
(3)行政委嘱委員(2)行政等について
(4)わがまちミーティングについて

会議要旨

内容

(1)役員について

- ・9月～12月にかけて協議してきた対応策について具体的な実践方法をまとめた。
- (例:各自治会で検討、自治会ハンドブックに記載、行政への提言書としてまとめる 等)

(2)行政等について

昨年度議論し、出た課題10件について再度内容を確認した。

【意見】

- ・配布物が多い→行政からの文書(平成25年度 195件、平成26年度 161件 高田係長より)
- ・補助金の種類が多く、何のための補助金なのかわかりにくいため、交付決定通知に再度補助金の目的を記載してほしい。
- ・市の内部でも自治会とは何かを今一度考えてほしい。

(勝部)

- ・毎週土曜日に行行政等から依頼のあった文書の仕分けをしており、班も多く118ボックスある。
- ・行政以外の依頼文書や自治会行事の文書を含めると、年間300～400もある。
- ・配布の流れとしては、自治会役員が各班長の自宅へ→各班長から各住民へととなっている。

(本町)

- ・350～400世帯、11町内会に分かれている。
- ・昨年より配布物は、自治会長自ら各町内会長宅へ配布していたのを、各班長が自治会館へ取りに来るようにした。
- ・また、どのような文書が届いているのかを周知するため、メールで内容をお知らせしている。
- ・マンションによっては回覧板を回せないため、掲示板に貼っているが、片面しか使えないので、通常の2倍の文書がある。行政等はそこまで配慮してくれないため大変である。

(3)行政委嘱委員について【訂正版】

- ・前回の資料より取組内容を具体的に明記した。
- ・民生委員への活動支援金は、制度上個人へ支払われるものであるため、ありに変更する。
- ・主任児童委員を追加する。
- ・少年補導委員も活動支援金は個人にも支払われているため、ありに変更する。

○わがまちミーティングについて(3月27日(日)13時からエルセンターにて守山学区民を対象に実施)

- ・昨年度参加された自治会では、その後何か実行されたことはあるのか。

→(本町)

会議の結果を自治会内で情報共通した。また、自治会は何をしているのかわからないという意見が出ていたので、回覧で自治会活動について積極的に情報をまわした。

決定事項

次回以降について

「行政等について」引き続き討論していく。